

2015年12月1日
日本電気硝子株式会社

新たな「企業理念」の制定に関するお知らせ

日本電気硝子株式会社（本社：滋賀県大津市 社長：松本元春。以下、「日本電気硝子」）は、新たな「企業理念」を制定しましたのでお知らせいたします。

1. 背景

当社は、1990年代後半、ブラウン管用ガラスを中心に事業のグローバル化が進む中、グループの結束を図るため「企業理念」を制定（1998年）し、企業活動の拠りどころとしてきました。しかしながら、社会の変化や技術の進歩とともに当社の事業構造も大きく変化しました。理念制定から17年が経過し、当社は新たな成長に向けての転換期に差し掛かっています。こうした中、更なる成長と発展のためには、今一度、創業の精神に立ち戻り、目指すべき方向性や従業員が共有すべき価値観をより明確にし、事業を推進していくことが重要であると考えています。

上記の背景から、今般、従来の「企業理念」の精神、先達の教訓、企業風土等を見つめ直し、次の飛躍に向けた活動の拠りどころとなる新たな「企業理念」を制定いたしました。同時に、「目指すべき企業像」や「大切にしている価値観」についても明文化することとしました。

2. 企業理念体系

別紙をご参照下さい。

3. 制定日

2015年12月1日（当社創立記念日）

《本件に関するお問い合わせ先》

日本電気硝子(株) 総務部 広報担当
電話：077-537-1702（ダイヤルイン）
〒520-8639 滋賀県大津市晴嵐二丁目7番1号

(別 紙)

日本電気硝子 企業理念体系

わたくしたちは、“文明の産物”の創造を通して社会に貢献するという創業の精神を、企業理念の底流をなすものと位置付けています。

【企業理念】

「ガラスの持つ無限の可能性を引き出し、
モノづくりを通して、豊かな未来を切り拓きます。」

わたくしたちは、創業の精神を企業活動の根本に据え、持続的成長を図るべく企業理念を定めました。

ガラスは、材料設計・溶融・成形・加工といった技術により、

様々な特性や機能を持たせることができる優れた素材です。

ガラスの持つ新しい可能性を引き出し、社会や生活をより快適に、より豊かにしたい、そんな想いを込めています。

スローガン

GLASS FOR FUTURE



【目指すべき企業像】

「世界一の特殊ガラスメーカー」

わたくしたちは、特殊ガラスの分野で、人材、技術、モノづくりにおいて世界一の企業になることを目指しています。

同時に、従業員が仕事に誇りをもち、企業活動を通して社会に貢献する存在でありたいと考えています。

わたくしたちの考えるモノづくりは、自然との共生を基本として、

最先端の技術開発、最高水準の品質、高効率の生産、潤沢な製品供給を実践することです。

【大切にしている価値観】

- ・ お得意先第一 お得意先のご要望を理解し、そのご要望にどこまでもお応えすること。
- ・ 達成への執念 執念をもって、課題を為し遂げること。
- ・ 自由闊達 前例にとらわれない自由な発想と、部門や世代にとらわれない自由な発言を尊重すること。
- ・ 高い倫理観 いかなる局面においても、常に高い倫理観を持って誠実に行動すること。
- ・ 自然との共生 自然と共存することを常に意識し、環境負荷の低減に努めること。